THURSDAY SEPTEMBER 25, 1930 NO. 11104

The Japanese American Times

第二萬千百四拾號

昭和五年九月廿五日（木曜日）

日米

THE JAPANESE AMERICAN
PUBLISHED DAILY AT
650 ELLIS STREET
SAN FRANCISCO CALIFORNIA
PHONES: PROSPECT, 0238-0239
ENTERED AT S. F. POST OFFICE AS SECOND CLASS MATTER
K. ABIKO, EDITOR & PROP.
SUBSCRIPTION RATES IN ADVANCE
DAILY.....ONE YEAR..... $11.00
DAILY.....SIX MONTHS..... 5.50
DAILY.....ONE MONTH..... 1.00
SINGLE COPIES..... 5 CENTS

時事

ロシヤの穀類の投賣

ソヴエット、ロシヤの代理人がシカゴ、ボード、オブ、トレッド市場において、穀類の思惑賣をやつてゐるといふので、米國政界を騒がしてゐる。早速大統領は、これが徹底的調査方を關係當局に命じたのであるが、一方歐洲よりの來電では、最近ロシヤ側から、安値穀類を、大々的に、一歐洲市場へダンピングし、一時、昨日のごとき米國相場より一ブッシェル十仙方の安値で賣出してゐると傳られ、米國の穀類輸出市況は全く停止狀態に陥つた。

△

極最近までロシヤに穀類の不況から、今冬は大飢饉に陥るであらうと云はれ、米國邊では、氣早い慈善團體や慰藉團體の間に、救濟運動の緒まであつたのに、數ケ月後の今日、ソヴエット、ロシヤの穀類は、米國市場に對する一大脅威となつてゐる、これでは、全く何が何やら解らぬわけである。米國市場でロシヤ側の思惑賣繼續は、五百萬ブッシェルとも云はれ、一説には一千萬ブッシェルとも見つもられてゐるが、ロシヤ側には、果してかなる手段によつて、このハタ賣の買埋をするか、飼ち穀類の米國輸入殺到する一ブッシェル約四十仙内外と思はれ、二十仙臨補塡に大困難なので、高値であるとて、到底これを米國へ輸出してヨウト、カバー（ハタ賣の埋め）する譯には行かない。

△

シカゴ市場の穀類相場は、昨日のひとき、これ等の悪輸材料で本年度の最安値に落込んだが、この相場は過去二十四年來の最安値であるといはれ、斯界は不況のドン底にあるわけである。單にロシヤ側のハタ賣のみならず、米國内に穀類の在荷量は新レコードの巨量を示し、隠數量に二億三百六十二萬ブッシェルにのぼると言はれ、これだけでも市場には大なる弱氣材料となるわけであり、カナダにおいても、またアルゼンチンにおいても、豫想される豊作と、米國當局が農業統計の上から躍起となるは當然なこと、言はねばならぬ。

△

假にロシヤ側がショウト、セールをやつてゐるとすれば、相一、生産の機械化、合理化による失業救濟費、合理的の米價低下、農業の大開發計畫を實行してゐる。しかして、これが實行上から幾多な無利をやつてゐるようであるが、これがため、資金難の結果、多少の無理がおしても今回の投資となつたのである。米國一部では觀測されてゐる。米國はロシヤの開發計畫に、農具類やその他の機械類を賣却してゐる。この不況時代に、思惑きしてゐる時にあたつて、ロシヤの穀類が、露國市場へ大痛手をあたへてゐる。現在では多少の無理押的投賣りも、近き將來ロシヤの世界市場電波にいたれば、米國に對するとは思はないであらう。

△

ロシヤ政府は五ケ年間で耐業を有してゐるかに思はるること、この喰ひ合が、鎮和されるまで挽回困難と見られ、昨日の墓落も大底安が動機になつてゐる。

△

ロシヤ政府は五ケ年間で耐業と思ふ。

民政黨動き正式機關で 減稅問題の論議を決定

試案作成後總務で決定方針

民政黨の減稅運動、軍令部の補充計畫、財相の場合

（東京支社二十四日特電）民政黨の減稅運動、軍令部の補充計畫、財相の場合の解答ありとつたわる。

民政黨では減稅に補充計畫につき府と軍部が對立する場合に備へ、昨日井上藏相を訪問して大藏省の輕減方針を聽取し種々打合せをした。一方總務會でも海軍と共に師團の大整理を主張するものもあり、これ等の問題を一括して負擔輕減委員會において調査して試案作成の上、總務會で正式決定することゝなつた。

（東京廿四日電通）軍制改革の三原因によると思はれるしかは組閣當時發明した重大政綱のうちこの春以來英佛の海外一つだが、組閣一年後何の調査、投資額の增大と各國中央銀行が乗業疲遂の意味から低利で資を借りつゝある事實から、最氣恢復の徴候は見ゐ出した。

世界的失業者の概算は千五百萬に達する、金のあるのは米國だけだ、わが國の輸出貨公債借換か六分一厘は高率なりとの批評もあらうが、これは長い眼で見て賣ひたい。最後にアメリカ金利一下つて六公債賣行み有利だ、推定するこゝは今さら早計である云々。

一向進捗せぬ 軍制の改革案

豫算編成難加はる

頑張る陸軍當局側

（東京廿四日電通）軍制改革の三原因によると思はれるしかは組閣當時發明した重大政綱のうちこの春以來英佛の海外一つだが、組閣一年後何の調査、投資額の增大と各國中央銀行が乗業疲遂の意味から低利で資を借りつゝある事實から、最氣恢復の徴候は見ゐ出した。

世界的失業者の概算は千五百萬に達する、金のあるのは米國だけだ、わが國の輸出貨公債借換か六分一厘は高率なりとの批評もあらうが、これは長い眼で見て賣ひたい。最後にアメリカ金利一下つて六公債賣行み有利だ、推定するこゝは今さら早計である云々。

皇靈祭を 陛下御親裁

（東京廿四日電通）秋季皇靈祭宮中皇靈殿天皇陛下親裁の下に在京皇族、濱口首相以下文武官二百名參列十一時終了。

津島財務官 英債借換と 財界不況の 問題を語る

（下關二十四日電通）津島財務官は夜夫人と下關着、今朝九時發上京その汽車中談、世界的不況、原因は左のごとくである。

△

（東京廿四日電通）秋季皇靈祭宮中皇靈殿天皇陛下親裁の下に在京皇族、濱口首相以下文武官二百名參列十一時終了。

短期協定ゆゝ 條約は承認する

委員會の報告は成る 二十六日の會合へ

（東京安社二十四日特電）概報精査委員會の報告要領は審査材料を提出、審議國難だが、期間ゆゝ承認と二十六日の委員に提議する。

（東京廿四日電通）條約審査委員會の報告要領は審査材料を提出、審議國難だが、期間ゆゝ承認と二十六日の委員に提議する。

（東京廿四日電通）條約審査委員は二十三日伊東委員長上京、上京長は正式決定したので、午後印刷に附し各委員に交附し二十六日午後一時より最終委員會を開催、原案を附議決定する筈であつて、本會議における議場一致可決は愈々明日となつた。

横田明大學長 支那視察

（東京廿四日電通）横田秀雄博士は支那の明大卒業生の招待に應じ支那の教育視察のため夫人と赤堀良讓教授と上京長は正式決定したので、午後印刷に附し各委員に交附し二月二日東京發、四日神戸發の長崎丸で八日上海着の豫定、九日南京、十日蘇州、十一日杭州を歴訪して十五日上海發歸朝

閣憲との諒解で 武力調停するか

奉天派の態度で諸稅紛々 南京派とはいゝぬ

（南京廿三日電通）天津地方へ軍を進めた張學良眞意の無大軍を進めた張學良眞意の無度につき諸說紛々たるものあり、奉天派の態度は終始既定中立、兵は北京の討伐するためではない。飽然たる武裝調停で事前に閣、憲との間に完全な諒解出來ることは山西、奉天兩軍交戰に際し、一砲の發砲もなかつたことに徴しても明かである。兎に角奉天派の武裝調停で停局が近く一段落さなる間、憲の勢力も大體現狀のまゝ存續しようと

英支賠償協定 遂に成立す

支那鐵道の材料も買ふ

（南京二十三日電通）英支團賠償協定は廿二日正式成立シプソン團長は調印された、要點は賠償金管理の件事會を南京に設置、理事は支那三名、英國二名、材料購買委員會をロンドンに置く、委員英國三名、支那側三名、用途は支那國内一切の鐵道建設

米國の東支 鐵道買收には

奉天不贊成か

（北平二十四日電通）東支鐵道のロシヤ側持株を米國が買收の交渉は展望について中央政府内に於ては唯一の奉天派でも外部長王可帝は左のごとく語る。

余は此の問題につき何等の情報をもつてゐるが、いづれも單なる紛說にすぎないと思ふ。米國が近くこれを買收せんとする說は事實なりとしても支那側が承認し限りではないから、米國としても無關心には手を出さないと思ふ。

市岡前監督 讀賣新聞入社

（東京安社二十四日特電）早稲田野球部監督を辭した市岡氏は今日から讀賣紙上へ野球評論を書くことゝなつた。

（東京廿四日電通）市岡氏は讀賣新聞に入社した。

鐵道收入の 激減

事業資金を 喰ふの不況

（東京二十四日電通）不景氣風がふきまくつて、鐵道收入は激減し、急に二千三百萬圓を突破し、この狀態に進むときは年度末までに約五千萬圓程度の減收を豫想されるので運輸改良費、行業費の繰延を行つた結果、今回さらに事業費の繰延を行ひ、石炭をはじめ約四百萬圓の節約をなすに決定、かくのごとく事業費に手をつけることは從來ないことで財政窮乏の程度を思はせるであらう。

帝大明大に勝つ

リーグ參加以來初めて Aチームを破り大手柄

高橋投手の好投

（東京二十四日電通）帝下大學野球リーグ戰で本日帝大明大戰が交はされた結果、帝大投手小川、井、井川のパテラーの明大は平井、高橋投手ともよく投げ兩軍機會をつくるに困難した。殊に高橋は高橋の功と一點、帝大の勝因は高橋の功と水も洩らさぬ緊密的團結による。

期米の暴落

十三年來の 新安値現出

（東京廿四日電通）期米は四日の雨模樣に幾分反援、昨日の天候恢復とまた賣人氣さなり賣方の追擊的投げに加ゐるに賣方の追擊のり、十九圓八十二錢に低落、大正六年五月の最安値十七圓八十錢以來の新安値をしめした。

東京側は先頃來のなけ解け合と分銀相されたが大底側は取

慶應勝つ

立教大學と

（東京廿四日電通）慶應對決ん～薄らいできたようである日本代表は規約修正に對して極力反對の態度をさつて大いに紛糾するところがあつた。

聯盟契約の 修正は困難

（ゼネバ廿四日合同）國際聯盟總會の法務委員會は本日ケロッグ、ブリアン不戰條約と聯盟規約を調和するよう、規約修正問題について討議したが議事進行につれて修正の實現性はだ

物價の落潮

電燈料金を 値下げせん

（大阪二十四日電通）大阪市では大同電力と料金改訂で年額七十五萬五千圓浮いて來たので小口電力料金、電燈電熱料金の値下げの成案を來月二十七日の市會に提出すると

大毎、大朝の 購讀料を値下

（東京二十四日電通）大毎、大朝二社は十月から購讀料一部下げ九十錢に決定した

病院藥價値下

（横濱二十四日電通）横濱市は十月から藥價を一部

組巨額を算してゐるから、この

松竹從業員 組合に加入

當局は切り 崩しに努力

（東京廿四日電通）因業と傳調査會は憲法第十八條正に對してまだ何ともいはない。委員長ウ井フカシヤムの口吻によると、結局最後まで可否

をいはぬのずやないかとさへ思はれる。調査會としてはひにくいことだらうが、これをいはなければ調査會存立の理由はなくなる。

◇

この調査會は俗にフーバー調査會とよばれるほど大統領と密接な關係を持つ。一昨年の經濟恐慌當時、フーバーは禁酒問題について言明を避け、なにごとも調査の上でさ逃げをはり、そして就任早々連邦議會のつもりで作つたのが、この調査會だつた。これに對しまあ～のかみなりが落ちてくるのはあくまでも當然である。

◇

一方に於て、この調査會は二、七五パーセントのビールを許す提案をするだらうといふ說もある。つまりこれなれば憲法修正もやらず、法律も別に改めず、ただ法文の解釋一つで話がつきさうに思はれるからである。

◇

酒と賭博と女とは、昔から三拍子と稱して、きつてもきれぬものゝ如く考へられてゐるが、酒の取締とバクチの取締とは頗る相似たものがある。酒において二、七五パーセントのアルコールを許すといふことは、賭博において幾らの賭金を許すといふのと同じことだ。

◇

理論からいへば、いくらでも金をかけた賭博は許さるべきものでない。それと同樣、たとへ二、七五パーセントのアルコールでも酒はやはり酒である。これを許すといふことは純理論からなさるべきものではない。

◇

問題は要するに法律の運用如何にある。人々のふところに影響せぬ程度のバクチはバクチにしてバクチにあらずと大目に見る。それはどこの國でも同じことだ。それと等しく、大して酔つぱらはぬ程度の酒は、酒にして酒にあらずと大目に意ればよいのであつて、それを鬼の角いふから法律が間違に逆用出來なくなつてしまふのだ。

◇

法律を作ることは寧ろ容易である。むづかしいのは法律を生かすことだ。そして法律でも制度でもこれを生かすのは人間である。これを生かす人間がなければすぐに死んでしまふ。

◇

法律でも制度でも。死んでしまへばまだ恐ろしくない。困るのは法律がよく生きないで惡く生きることだ。そして大は一國の憲法より、小は一小團體の規定まで、とかくよく生きないで惡く生きてゐるのが多い。（九月廿四日）

THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD
SAN FRANCISCO BRANCH 415 Sansome St. Tel. GArfield 8676
LOS ANGELES BRANCH 100 N. Main St. Tel. MUtual 6144-6145
横濱正金銀行 桑港支店 羅府分店
◎米貨定期預金（桑港扱）六ケ月以上年四分（羅府扱）六ケ月以上年四分
チエツキング アカウント
◎鄉里送金（日本全國何れの地へも無手數料にて取扱最近便にて精々勉强仕候）
◎外國爲替（貸附、割引、代金取立等一般銀行業務一切至極便利に取扱申候）
◎日本貨預金 利率＝六ケ月以上四分五厘 定期預金（特別扱）十ケ年迄書換手續省略、六ケ月毎に利子計入、利率年四分五厘
◎預金證書を擔保に御貸金可致候
桑港支店電話番號
ガーフイルド八六七六
桑港支店 羅府支店
◎各種寫眞機◎活動寫眞機◎レデオ蓄音機◎レコード◎タイプライター其他文房具類
イーストマン會社代理店
中原商會
桑港カーネー街三五九 電話 サター 五八一二
◎イーストマン特約店◎寫眞機◎活動寫眞機◎フイルム其他材料品
桑港ポスト街一六三九 電話ウエスト一〇九四
瑞穂商會
◎日本行汽船切符申込み
日本御料理 小川ホテル
612 California St. San Francisco, Calif. Tel. DAvenport 1816
高橋眼鏡店
1600 Post St. WAlnut 4484
◎最新刊書籍紹介◎
皇國の危機 日米戰近し 佐藤 中將 八〇
殺人と性的犯罪 加藤寛二郎 一、五〇
戀を忘れた女 曾我廼家五郎 一、五〇
碁の話 三木露太郎 一、五〇
英語獨修リーダー 成光館 一、七〇
人間一茶の生涯 吉松 祐一 一、八〇
五目並べ心勝手引 高橋秀太郎 五〇
自由戀愛秘話 守田 有秋 一、五〇
友愛結婚 原田 實 一、八〇
女の畑を覗く 池田 林儀 一、五〇
北米の五車堂
Tel. WEst 5488 1698 Post St., S. F. Cal.
債社公式株
THE FUJIMOTO SECURITIES COMPANY INC.
藤本證券株式會社 桑港支店
藤本ビルブローカー銀行姉妹會社
Rooms 827-829-831 Merchants Exchange Bldg. 465 California St., San Francisco, Calif. Tel. GArfield 2728
THE SUMITOMO BANK, LTD.
Branches 200 S. San Pedro St., Los Angeles, Calif. 315 California St., San Francisco, Calif.
THE SUMITOMO BANK OF CALIFORNIA
400 L St., Sacramento, Calif.
桑港支店 桑港カリホルニヤ街參一五 電話ガーフイルド一〇一六
羅府支店 羅府南サンピドロ街二〇〇 電話ヂヤカー八一一六
加州住友銀行 櫻府エル街四〇〇番 電話メイン一〇七八
株式會社 住友銀行
資本金 七千萬圓 總預金 六億七千萬圓
本店 大阪市北濱五丁目
内地重要支店 東京、横濱、名古屋、京都、神戸、岡山、小倉、若松、博多、久留米、熊本、門司、呉、廣島、櫻井、下關
本國預金 海外定期 年利四分五厘 通知預金 六ケ月毎に利子計算 日歩九厘
鄉里送金 取扱迅速丁寧（無手數料）
△營業案内 預送金申込用紙御入用其他何事に依らず御用命の節は遠慮無く御通知下さい
桑港 ブキヤナン街 一八三六 電話ウエスト七八九九
鮮魚、精肉鳥、野菜類 アメリカン魚市場
迅速誠實
大春堂 通信販賣
THE TAISHUN-DO 1423 KERN ST. FRESNO, CALIF.
昭和五年 開運暦 運勢暦 御家寶
十分間演說集 マルクス主義講義 須藤和四郎 一、四五
財界は脈打つ 世界王者は誰ぞ 國際研究會 和田六藏 一、八〇
女の畑を覗く 巴里歡樂鄉案内 池田林儀著 一、五〇
幕末三舟傳 上海 頤山滿翁著 酒井一、五〇
水船地獄 大佛次郎著 須藤和四郎 一、八〇
いのちの洗濯 谷脇素文 一、八〇
●評判講談全集發行 講談社發行 一册一弗全十二卷完結 面白さの絶頂を行く愉快な大全集
東京海上火災保險株式會社 HENLEY & SCOTT Managers 201 Sansome St., Tel. SUtter 8300
世界有數の保險會社 御用命は下記の代理店へ御付下さい
昭和天覽試合附武道 三、八〇
子供の教育 世の母に答へて 櫻江信光 一、〇〇
に惱む 谷脇素文 一、八〇
川柳漫畫 いのちの洗濯 谷脇素文 一、八〇
西式强健術と觸手療法 須藤和四郎 一、二五
現代思想 十分間演說集 佐々木邦 二、〇〇
小說 夫婦百面相 佐々木邦 二、〇〇
白孔雀 武子 一、〇〇
青木大成堂 1656 Post St., S. F., Calif. Tel. WEst 5361
◆生命◆養老◆子供の保險
パシフイク ナシヨナル 生命保險
代理人 伊藤佐洲 1960 Bush St. S. F. Walnut 5219
羅府ホテル
親切丁寧第一に出入國の手續々々致します
羅府南サンピドロ街一二二 太平洋ホテル 主人 鈴木眞吳
ルーム代大勉强 各汽船切符迅速に取扱ひます
各室湯水附入浴洗濯御隨意ケチン御使用の便あり
南サンピドロ街一〇六半 トモエホテル 206½ S. San Pedro St., Tel. MUtual 0701
櫻府北サンピドロ街一一七 オリンピツクホテル 117 N. San Pedro St., Tel. MUtual 9869
出入國手續……切符取扱……親切第一
清潔……勉强……日本風呂……日本人街中心
ニユーパレスホテル 118 Weller St., Tel. MAdison 6486
新古家具賣買 SK家具合資會社 桑港 グリー街一六〇五 電話 ウエスト四三一七
櫻府北ヒル街一二六半 メーンホテル 電話 メーン 八六二〇
最新式 メーンホテル 櫻府北ヒル街一二六半 電話 メーン 三〇九四
完備せる客室＝全部電話バス附（桑港ラグナ街一七〇一）
理想的の設備 第一流ホテル 電話 ウエスト 二三三五＝二三三六
カフナホテル
◇移民事項に關しては何事に依らず御照會下さい。萬事御相談に應じます
各室器具新調、湯、水、ヒーター及びバス附ルーム
（新裝）櫻府 浪花ホテル 第四街一二一〇 電話 メーン 三〇九四
各室無料電話、ヒーター、湯、水及びバス完備

CALIF. STATE LIBRARY SACRAMENTO, CALIF.

日本で暮すに費用は何程？

在米邦人からの質問に澤田耕之助氏調査報告

岩上國會議員支部長として然市にいながら在住して獨身者の北米の方人より「日本で暮すに一體どれ位かかるか」といふやうな質問を時々うけるので、東京を中心として調査中であるが、大體左のごときである。

獨身者　夫婦者　親子三人　四人　五人　六人　七人
二七〇圓　四〇〇　四八〇　五六〇　六三〇　七〇〇　七六〇
一八〇　二四〇　三〇〇　三五〇　四〇〇　四五〇　五〇〇
（ユトリのある生活）
一二〇　一六〇　二〇〇　二三五　二七〇　三〇〇　三三〇
（やゝユトリのある生活）
七五　一一〇　一三五　一六〇　一八五　二〇五　二二五
（多少慰安の出來る生活）
五〇　七五　九五　一一〇　一三〇　一四五　一六〇
（ヤツト少しばかり慰安の出來る生活）
三五　五五　七〇　八五　一〇〇　一一五　一二五
（ヤツト健康が保てる位の生活）
三〇　四五　六〇　七〇　八〇　九〇　一〇〇
（ヤツト生活費出來る生活）
それ以下は貧乏と乞食紛なし公費生活の者である

	月收	衣	食	住	光熱費	雜費	その他
獨身者	六〇圓以上	四五%	二五	二四	一〇	一〇	一〇
夫婦者	八〇圓以上	三八	二四	二四	一〇	一〇	一〇
親子三人	一〇〇圓以上	三七	二四	二四	一〇	一〇	一〇
四人	一二〇圓以上	三七	二四	二四	一〇	一〇	一〇
五人	一四〇圓以上	三三	二四	二四	一〇	一〇	一〇
六人	一六〇圓以上	三三	二四	二四	一〇	一〇	一〇
七人	一八〇圓以上	三三	二四	二四	一〇	一〇	一〇
八人	二〇〇圓以上	三三	二四	二四	一〇	一〇	一〇
九人	二二〇圓以上	三三	二四	二四	一〇	一〇	一〇
十人	二五〇圓以上	二七	二四	二四	一〇	一〇	一〇

在留者登錄數既に四万突破す

殘る二週間に大車輪　職業は成べく精細に

在留者登錄は昨日にいたる總數四萬二千餘人に達したが、なほ一週間にて登錄を終了する筈なれば、四萬五千餘人に達するものと見られ、本年は昨年に比し、一層の成績を挙げ得るものと期待されてゐる。

化學的方法で男女性別を自在にきまる

（パサデナ廿三日）加州農化學研究所の若き生物學者ロバート、ブラッタエス氏は科學協會の會議において講演したが、數授の話によると生物の性別をなほも男にうまれるか、女にうまれるかといふやうな區別は科學によつてこれを左右することが出來る、教授はこれを蛙に卵について試驗した結果を分析したしかめることができ、蛙の卵細胞に化學的影響を與へるとこういふ事實があはれることの實驗によつて本年分男女性の時的、人工的生れたこと云ふ。

幼年裁判所ダン判事は語る

自動車窃盜と女性の性犯罪

DAY BY DAY

桑港少年裁判所及び幼年裁判所判事のフランク、ダン氏をオークランド街の幼年裁判所に訪ねて現代青少年の犯罪傾向並にその性質等について興味ある話を聞く

▲

眉毛の長い一見だるまさんを思ひださせる樣な好々爺いさんせうか？

▲

「こゝにくる日本人の少年は一年に一回か、多くて二回位ですが、一體どうしてすくないのせうか？何か特別機會があつて不良少年等を監督してゐるのですか？」と聞かれて一寸閉口せうか？」

▲

「代、犯罪をつくらせるとて見たら、まづあたつてをるでせう、最も多いのは自動車竊盜で、四人、五人の青年がグルになつて夜間も乘まはしてするのです。」

▲

「米國の金！金といふ思想がいたく彼方等の頭腦を刺戟してゐるのです。」

▲

「ダン判事は直接に女性の犯罪に關聯してゐないが、幼年裁判所に關係してゐるからと云ふ。」

▲

「女性犯罪はなんといつても性の中心として、ありますよ。本能に奔るまゝに行き、つひに自らを破滅するやうな破目になつてゐる。」

▲

「幼年裁判所で世話になり或る者は感化院へ、又あたらず多くは新しい改心の道を歩んでゆくとしである。一年、幼年裁判所の世話になる者は千人ちかく、一人、刑の宣告を受けた者は百人ちかくあつたさ

墨國の畫家リベラ氏排斥さる

一部桑港美術家によく崇る『赤い色』

桑港手形交換所大食堂の裝飾ゲ同所別室食堂にメキシコ市在住の畫家一部から猛烈な抗議がおこり、リベラ氏排撃を交換所に迫り、一方リベラ氏も同所別室食堂にメキシコ市裁判所判事の跡を襲ふて、リベラ氏に依頼したところ、桑港

色仕掛けの詐欺 珍裁判開かる〔上〕

千弗を奪れたら誰とでも結婚すると廣告した事件

被害者鈴木助治の陳述

「病弱に一千弗くれる方にはどなたとでも結婚します」と聞く廣告し 鼻下長の日本人やイタリヤ人から多額の金をまきあげ 姿をくらました種育のルス・ミラーとよぶ女はその所在へられ、去る十五日ニューヨークの警察法廷で所謂「懸け掛けの詐欺」の珍裁判は開かれた。今左にその傍聴記をニューヨーク特信により掲ける。

デソン彼の妻黒髪蒼白の女被告辯護士エドワード グリーン其他新聞記者傍聴人等

時＝九月十五日午後二時半分

場所＝ロングアイランド市の第一警察裁判法廷

登場人物＝判事ベンダヤミン マービン 檢事サミュエル フロンテラ 被害者鈴木助治 被告ルス ミラー 曾はサリーブ ニューヨーク デヤッキ

「懸のラケッチャー」としてニューヨーク朝刊新聞に寄載いり報じられた傍聴人に堂に被害者として證人喜にたつ鈴

木助治君は英語が不充分なので 理由＝日本人會 依頼して 西次郎氏の通譯方を 検事に申請すると被告側辯護士では 「英語力は不充分」で結構日本人會 被告を不利に陥れるやう 鈴木の供述を譯する 保しがたい」と抗辯 檢事の申請を是とみとめ 通譯つきの供述を許可する 鈴木＝私はロングアイランド、ニューヨーク朝刊新聞 ルス・ミラー

一千弗を提供して急を 結婚するとの實否をたしかへ 結婚するとの實否をたしかへ 人會 被告を不利に陥れるやう 鈴木の供述を譯する 保しがたい」と抗辯 檢事の申請を是とみとめ 通譯つきの供述を許可する 鈴木＝私はロングアイランド、ニューヨーク朝刊新聞 ルス・ミラー

一千弗を提供して急を

桑港市況 九月 廿四日

漸く動くもの
市價香しからず グレープ軟調 セロリー稍良し

▲艦荷 夜來の降雨も晴れて入荷。相當に賑まれてあつたが市況は昨朝と大差なく、特種のものを除く外は先づ持合ひ見た。ストロベリーは多少手堅き所もあるせるを、グレープは軟調のつた。メロン類は平凡にてピーチ共に晋通に終る。エグプラントは多少強調。セロリーは稍變に向ひ、キュカンバーは多少強調。

▲ポテト ポテトは手堅くして、スタクトンよりのバーバンクは一弗七十五仙より二弗十五仙、ワシントン物一弗八十五仙より二弗十仙、ブーア物五十仙内外。

▲セロリー 地方物クレート一弗五十仙、上物一弗五十仙、ブーア物五十仙より一弗七十五仙、ブーア物四仙、ライマは二十仙より五仙。

▲キュカンバー ラグ廿五仙より四十仙、ピクルは一弗より一弗廿五仙。

▲グレープ タムソン郡ラグ四十仙より六十仙、マスケット六十仙より七十五仙、マラガ七十五仙より八十五仙、リビアーは六十五仙より七十五仙、レディーは七十五仙より一弗。

▲ペリー ペリーは先づ持ち合ひ。地方物九十仙より一弗五十、上物一弗七十五仙、ローワー五十仙より八十五仙、ベーアアヴーカドーは廿七チエスト四百六十クレート入荷して五十仙より七十仙、上物一弗。

▲アプル 州産のベルフラワーは上物一弗廿五仙より一弗九十仙、ラグ七十五仙より一弗。

▲ペパー 殘荷多量にして、五十仙より六十五仙、ブーア物廿五仙、上物廿五仙、二仙。

▲ティチョーク スタンダード二弗、廿五仙より二弗五十仙、大クレートは三弗より七弗。

▲ビンズ ビンズも相當に殘荷。リーケ、タッキニ共に多からず。

▲メロン類 ハニー、ストレート七十五仙より一弗、ストン飛切物一弗廿五仙、羅府ラグは四十仙より五十仙。

▲サック物 黄メーユラグ稍不振にて一弗より一弗廿五仙、キャロットは一廿五仙より一弗五十仙、ビーブは八十五仙より一弗。

▲ペパー 殘荷多量にして取引かれた。五十仙より六十五仙、ブーア物廿五仙、上物廿五仙、二仙半。

▲ティチョーク スタンダード二弗、廿五仙より二弗五十仙、大クレートは三弗より七弗。

▲ビンズ ビンズも相當に殘荷。リーケ、タッキニ共に多からず。

野菜類

南加版

死の運命を前に安らかに合掌した……

うら若い植田夫人の臨終

南無阿彌陀佛……胸の上に合掌し、安らかにも美しい臨終を遂げた第二世のうら若い女性がある。舊日本病院に七月はじめから入院してゐたランタスター在住植田繁己氏夫人芳子さんは、血液内の白血球が殖へて赤血球を破壊するといふ奇病に罹り、市岡國手の苦心治療も甲斐なく、去廿日（月曜）佛教青年會の講演の出來ぬ――と死の宣告を聞いて蒼白の顔に微笑をたゝへ親を追ふように「皆さん　ほんとうに色々お世話になりましたね、さようなら」と優しい心根、哀れ、念佛を微かに唱へながら息を引き取つたが夫君植田氏は醫師の診察に夢中に出で、昨日市岡主治醫、始め白醫師二十數名立會のうへ、日本人葬儀社に解剖がなつた。葬儀は廿四日午後一時から西本願寺で執行される。

深夜の外出は物騒だ

短銃止強盜　同胞を襲ふ

不景氣に泥棒もつきを増へる一方の如く寶曜百年が短銃強盜追ひかけられ、上町西南區在住田代氏も卅六街とリマンデイ街角で二人組の黒ん坊強盜、襲はれ時計、紙入等百弗ばかり搶きあげられたと、この際深夜の外出は用心すべし

日本畫の投げ賣り

十弗均一で

皇國修養、幹事鈴江幸次郎氏の日本畫即賣は過日オリンピックホテルで開催されたが、今度歸國するから十弗均一で投賣する。

初秋夜話

猫化騒動大名の銅像建てる寄附を

遙々在米同胞に募る奇談　まだ搾り足らぬ執念深さ

▲現實の　まことろ人共通の溶爐に身をば投ぜんとする▲君思ふ　いのちのいとゞ燃わきける　奪ぞ來にけれ　佗しき身にも

これは笹本昭二君の作、ボールハイトの深夜、ピストルを携帶して死場所を探してゐるが、心氣一轉、甚牛の道に這入つた。

▲モトワ・老人が日本に渡つたのは明治卅一年の春だつた。小泉八雲の名文に憧れ「夢の國」フランスの國へ行つて見やう」位に漠たる志を抱いて、横濱に陸上すると俱利迦羅紋の兄ぃが木肌ぬきに横行し、伊勢國には女の俥夫が居る。

「ダナ、お安くまいりやしよう」

アイヨッの配聲と艶めかしく走るのである。

▲日露爭鬪時ブラック公使館に勤めてゐたモトワー青年は生來の江戸子娘、幸子さんなる女性を見染の米國領事館に結婚した。それからタナカ賀易事務館、ユニヴァサル映畫、經育生命、ユナイテッドアーティスト映畫等に働いて

▲

コンソート殿下（英國）來朝の折は、大正天皇の御前で映畫御覽に供し銀の御紋章入の煙草入を下賜された。場所は赤坂離宮、至尊の御前に活動寫眞を映すのは並々の苦心ちやない。フイルムを裏返して、スクリーンの裏から映す。兩陛下は一段と高い玉座から御覽になるが、映畫幕はスプレイで始終濡らさなければならぬ

▲

さて一九二六年歸米して見る。妻女が呼べない。米國市民の妻にあり、三人の米國市民の母である女性が、米沢出來ないと云ふ、人道に背くこと――勞働省に請願した。

▲

華府には、成程氣の毒千萬な筋道の通た話だが、この日本婦人の米を許したら一九二四年移民法が反古になる。正義人道と國法の板挟みになつた當局は、日系市民の妻は日本から呼ぶことが出來ると云ふ條文運動を讓の起してくれないかと心待ちに待つてゐる相だ

▲

猫化騒動に有名な在賀の料亭主、鍋島家、その鍋島侯爵家は加賀百萬石前田家と共に大名華族切ての富家である。

▲

鍋島家の富はどうして築かれたか？在米佐賀縣人の先祖代々搾取されたのではないか？明治、大正を經て昭和の今日遙々米國まで大名の銅像建設費を搾りに來るとは何事だらう。若し鍋島家にして悔悟の片い志があつたら、過去三百餘年恵めて搾つた富を、宜しく在米佐賀縣人に返すべきではないか――

朝鮮人と國勢調査

生命がアブナイ

猛烈な反感をもつてる

南加在住朝鮮人約一千餘名、これも日本帝國人民だから今度の國勢調査には是非入れなければならぬ――といふので領事館では手をかへ品をかへ朝鮮人有志に交渉したが、南加の朝鮮人は我國に對し猛烈な反感をもちウカ一調査委員になつたら、「日本政府のイヌだ」と生命が危なくて、到底ダメらしいから希望するものなく、牛市軍ヤ五名の懸賞は必ずや、牛市軍ヤ五名の懸賞は必ず、希望するものに有志の後援を待つと

懸賞碁將棋大會

西山政吉氏送別會

當地の老農西山政吉氏一家は最近の便船で一時歸國につき有志連ゴルフ來る二十七日（土曜）午後二時ニューヨーク亭において送別晩餐を開催する膳部注文の都合あれば出席希望者は二十六日迄に便宜上左記へ御申し込みを。中瀬商店、山田商店

地方色

オクスナード

道場開き

サンファナンド軍を迎へて柔道紅白勝負を招じてキャンプにて設歓會を開催するよし

●豐原梅吉氏の子息獣登君は馬

エポス同盟再組織

エポス同盟會は來る二十六日金曜夜、美以教會に會して再組織をなすに決定

●出張傳道來る二十六日（木）夜サンタボーラの有志は宮城教師を招じてキャンプにて設歓會を開催するよし

ノーウォーク

●福岡縣人桑原久郎氏はサンノゼ豪無小田勝一郎氏（福岡縣人）女子末恵子さんと婚約成立近く結婚式をあげる、桑君は人も知る模範青年でファーム・ポイント電場を經營し末恵子さんは高校を優等で卒業し品行方正、すこぶる良縁である

●阪本喜四郎氏夫女のさ子さんの病氣は快方　向つた

メキシカリ

●胞理髪業者を出心にパラコ湖畔に野遊會をひらき五十餘名が一日を清遊した

ビユエンテ

●産業組合では無事料を國勢調査をやつて、第二世全人口の同胞人口約四百に上る見込みである。

サンゲーブル

●國勢調査は第三、七、八、九の四區域は委員諸氏の活躍ではやくも調査終了、吉村・今野・松本の諸氏は新日曜日の會！當地方在留同胞の國勢調査をよく了解し日本帝國臣民の義務だと喜んで手數料まで出してゐる

サンタモニカ

●新友和主催花井展覽會は入場者約千餘名、自人が多かつた一等賞青木、菅沼、渡田、小田、中村、箱守、二等古澤、濱坂夫人、坂田廉特等賞は菅沼、佐々木、野村諸氏が入賞した

サンタバーバラ

映畫「陸の王者」涙右工門の解説

二十五日午後七時よりサンタバーバラ市佛教會で、桃中軒浪右工門氏の映畫「陸の王者」が映上されるはず　同映畫は鈴木傳明、田中絹代主演、八雲惠

小屋で馬

小屋で馬に蹴られ顔面に重傷を負ひ、病院に傷口を縫つた近く退院するよ

●金森誠助氏二男組忠君は佛教會遠動會でバスケットボールを遊んでゐるうち、一寸したハズミで右脚の關節を打つて入院加療中

サンゲーブル

●國勢調査は第三、七、八、九の四區域は委員諸氏の活躍ではやくも調査終了、吉村・今野・松本の諸氏は新日曜日の會！當地方在留同胞の國勢調査をよく了解し日本帝國臣民の義務だと喜んで手數料まで出してゐる

日蓮教會の布教

日蓮教會の布教日程は廿五日夜より廿七日夜まで毎日午後七時から開催、廿六日夜は青年會、廿七日夜ベニスの

ロングビーチ

●同胞總農業者組合市は十月四日夜大々的に開店披露祝賀會を開催

姜子助演

姜子助演の名優子熱狂的歓迎を受けたものである

●世界主教主任水戸憲雄氏の夫人は子供同伴來月四日の船で帰國する。大谷布教所では廿七日夜三光樓で送別會を開催する

●大分縣人會長鶴永九重氏は家族同伴近く歸國するので縣人會では二十五日夜三光樓で送別

清川八郎

三上於菟吉

296

「拙者には任は重いが――かし武士ではある。思つてください。」

木橋は自分の生活を恥いつたのに、清川がやはり頑強なのに怒つてゐるのを、ぎれほど感激してゐるに相違なかつたのである。

八郎はいよ～京を去らうとして、この意志、この氣力、この氣のそいて味方さすべきものはないのであつた。

木橋興力をしたがへて、颯然帝都を離れた清川八郎は、六月十日、山田に神廟を拜し、舊知山田大路をたづねた。

清川の名が通じられると、あ

して、東山の晴翠を掬しながら感慨切なるものがあつた。骨を十城の地に埋やうとした身が、今また劍に依い、東にかへらうとするのである。東奔、西走、身に寧日なく、機に乘じ變に處し、一の希望を捨てゝ剃髪には、次のより大きな希望に生きやうとする自分の意志だけは、まだ

ひとり先に玄關に出むかへたものがある。

「おー　貴公か！」

八郎はなつかしげにその人を仰いだ。

それこそ、日本橋で目明し子分を無礼打ちにしたあの日以來、音として消息の知れなかつた同志村上俊五郎だつた。

二人は手に手を取あつて、おたがひの目を見いつた。ながいあいだ、肉を削ぎ、骨をやつれさせたが、いづれも優々の氣は眼睛にあらはれてゐる。

「おゝ、しばらくぶつた。はかざる邂逅！これも偏に大神のお引きあはせと存じます。」

俊五郎八郎は兄弟である點では同人にもおとらなかつた。

奥座敷で、あるじは客たちにアユで一盞をすゝめる。

俊五郎は別以來の物がたりをするのだつた。

――彼は昨冬まで水戸にひそんでゐるが、八郎が意に滯在してゐるのを聞知し、夜に日々駆けつけるもう目あての人は西に去つてしまつてゐたことをざるね。とまれ櫻田うじの世話になつて、人目を忍んでゐる。

「あの時ぐらゐ落胆したことはない。」

「拙者も仲の　したこともあるのじゃ。そのを、きれば仕方なくて江戸へかへりたい。」

と、八郎がいつた。

――仕殘したとは？

木橋興力も枕から頭をもたげた。

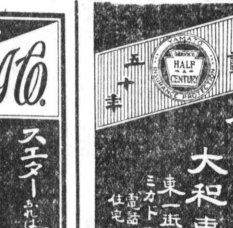
「格闘のことでもないよ。」

と、清川は微笑した。

みんなは床のうへにたうとう起きなほつた。八郎はタバコ盆を引き寄せて、のどかに一ぷくした。

二人の後進は、この先輩が何をいひだすのかを、樂みもすれば怖れ　するのだつた。

秋になりました!!
可愛いゝお子供樣の通學に是非なくてはならぬスエター
着心地がよく
格恰が素敵
そして地質は
最上等のウール
奉仕的精神で店内商品全部
二割引から
半額
アメリカンスエター製造所
羅府……東一街二四四
電話TU（タッカー）八一一五



日米新聞羅府支社
羅府北サンピドロ街一一七
電話MUTUAL八四一五
購讀、廣告、記事につき御用のた方は御電話又は御一報下さい

パンダイヤ（VA）（八二）三三七七
フェーバー（FA）（四二）六三八一
日本人經營　ラツキータキシー
旅行案内所
201 N. SAN PEDRO ST. L. A. CAL

汎速、鮮明、丁寧
羅府東一街三三六
電話パンダイヤ（VA）〇二三六
南加印刷所

羅府北サンピドロ街一一七
電話MUTUAL八四一五
日米新聞羅府支社

羅府北サンピドロ街一一〇
肥後屋ホテル
館主　宮本常藏
電話Madison 5015

羅府東一街四一五
フェドラホテル
323 E. 2nd St.
MAマディソン四八八五

羅府東一街一一九番
イーグルホテル
129½ E. First St.
Tel. Madison 6566

羅府東一街四一一
ミカドホテル
331½ E. First St.
Tel. Madison 5797

羅府富尾商店二階一號室
赤堀法律事務所
赤堀
電話 P.O.Box 718, L.A.
TUcker 8634

羅府北ウエスタン街一六八五
電話GL.1688住宅GL.5530
ホウクス花店
主人　高田惣五郎
結婚―華燭―見舞―花一切
新鮮―迅速―特別大勉强

羅府北サンピドロ街一一〇
肥後屋ホテル
館主　宮本常藏

羅府東一街四一一九
イーグルホテル
Tel. Madison 6566

羅府東一街四一五
フェドラホテル
323 E. 2nd St.
MAマディソン四八八五

羅府東一街一一九番
ミカドホテル
331½ E. First St.
Tel. Madison 5797

羅府東一街三一八
第一街グラージ
電話TU 二六一八
風早勝一

日本語教育には日本の教科書
文部省　小學國語讀本
尋常科卷一より卷十二迄
高等科卷一より卷四迄
同　小學日本歷史上下
同　小學日本地理上下
同　小學修身書一年、二年
文部省檢定　松井編　新選中國文讀本
各卷
小學國語讀本自習書
中等國文讀本參考書
學校等より取纏めての御注文には特に割引いたします
羅府　文林堂書店
303 E. First St., Los Angeles, Calif.

羅府の樂器店
ラディオ
シンガー
みつ
おみや
羅府柴谷
三五一三
VA七一三五
ピアノ
運動具
スポーツ

農家の一大福音補助肥料
促肥素
南加州
取次販賣店
羅府東一街三四七一九
電話TU 二三〇八

羅府東一街三四七一九
勸工場
電話TU 二三〇八

設備完全、食事美味
羅府日本人病院
東一街三フイクト街角
電話アンゼラス七一五七

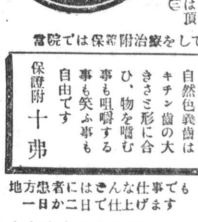
南サンピドロ街一三三
電話（TU）六四五七
松浦洋服店

羅府東一街三番
赤名法律事務所
赤名精一
電話フェーバー（FA）四七四二

羅府東一街三番
深町寫眞館
羅府東第一街三五一
電話MA四五〇五

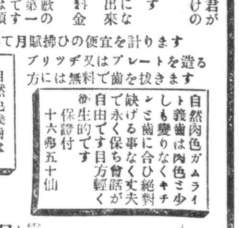
羅府東一街三番
片岡時計店
片岡正子
電話アンゼラス七一四

視力檢定及矯正
羅府日米新聞
電話TU八九五〇
FA五〇九六



確實迅速
サンピドロ
グラージ
羅府北サンピドロ街二一一
電話マクソン（MA）五三八九

恐るべき……は
梅毒　花柳病
あれこれと迷はず、一日も早く服用あれ、一服直ちに奏効、神の如く体中巡る潜入した病菌、病毒は尿中に驅逐され如何なる慢性の梅毒花柳病も一日／／薄紙をはぐが如く必ず全治す。自分だけが毒菌の繁殖さなかならず子供にまで傳染を遺傷す梅毒に悩む方は明日と言はず御試用あれ
絶對に副作用なく、高貴藥なる故飲んだ翌日から尿の色も臭ひが違います（CODで密送します）
特價　二週間分五弗
醫師　直亭五弗
（羅府）DR. TUEY
150½ S. Main St. L. A. Calif.



當院へ出でになれば諸君が今迄驚嘗ネに消費した丈けの大金を
セーブ出來ます
兎に角一度當院へ出てになりて如何にお金がセーブ出來るか說明をお聞きください
品質を精選して然も普通料金の半額です
當院が加州に於て最も多數の患者を治療してゐる事が第一流の仕事をしてゐる證據です
若し稍かつた場合はお金は頂きません

自然色義齒はキチン齒の大きさ形に合ひ、物を噛む事も唱唱する事も笑ふ事も自由です
自然肉色ガムライト義齒は肉色少しも變りなくキチンと齒に合ひ絶對に缺げる事なく丈夫で永く保ちます
自由です目方輕く生命的です
保證付十六弗五十仙
ブリッヂ又はプレートを造る方には無料で齒を抜きます
當院附治療ひの便宜を計ります
保證附十弗
地方患者には二日でこんな仕事でも仕上げます

◇富院の安價料金
◇架工義齒　五、〇〇〇
◇X光線　一、〇〇〇
◇回口內全部　三、〇〇〇
◇回齒一列　二、〇〇〇
◇義齒修繕　一、〇〇〇
◇ギヤス抜齒　二、〇〇〇
◇曹通抜齒　一、〇〇〇
◇齒埋め　五、〇〇〇
◇嵌齒　五、〇〇〇
◇冠齒　五、〇〇〇

時間　午後一時ノ一時
午後一時ノ一時
午前九時ノ十時
午前十時ノ一時
日曜休診
平日分六三八〇（コーヘンガ街角）
日本人看護婦在勤
電話ミュチュアル三七四八
DR. S. M. COWEN
Painless Dentists
506 South Hill St.
Los Angeles, Calif.

フレスノ【廿三日】

東部の秋冷で 汁蕎麦強調を示す

テーブルものは相も變らず不振

猛暑の眼よりも變動はゆしい市況。

僅しかもこの週(第)の證番によまれるのは二日間おくれるので實は大した変容にもならぬ。思惟せらるるが

▲昨日の市場 ニューヨーク穀物に關するかぎり異常の躍進をしめした。すなはち一噸は九十仙以内におちてるたマスケットが四個の繭買はさる金曜より殆ど同量が十四仙上むき一般四仙にうれ行つた。これ東部諸州が秋冷にむかひジューものゝ需要をよんだのだと解せられてるが、さてこれが一日にして消わゆく泡沫的値段なるかいなかは、この通信の讀者に見ゆる頃まで決定しるかもはかりがたい。アルカテ、ジンファンデルは去る金曜と同量の買れゆきで神者一弗四山優者九十三仙といふ可なる不可もなきところ。これと慣なるとめ

▲テーブル物 でリピーヤもつとも殆だしく四十四仙おちの一四五十一仙、トムソンは八仙おちの一弗十五仙、マラガは九仙おちの一弗十一仙、トーケーは字節始以來下むきを續けて一弗二十五仙。テーブルものゝ底値が何程におちるか何れの日上向でしめし出すか東部商人は本年はコントロール、ボードの買ひしめ出荷限るのに不ならず、昨年より取穫過多なためだと見てるらしい、それもそのはず、昨日までの鐵道總量は一萬六千三百五十五貨車昨年は一萬五千六百九十七貨車であつたから——但し數日ならずして右の差はうめ合はせらるであらう。

少年團新役員

ボーイスカウト第十六小隊の役員のとほり選出さる

小隊長 安藤信夫 藪野兵衛

▲シニアパトロール リーダー 安藤襲次 ▲書記 後藤政治 ▲パトロール リーダー 第一佐伯希世人 第二福島維之 第三中村信吉 第四吉岡勉

布市佛教會

▲合憲議會 廿八日(金)午後二時より伊藤議員の母姉慰合にて布哇婦人會例會をひらき學上の懇談會を開くにつき多數出席ありたしと。

▲岩永義雄氏 ハワイの泥太郎(仮名)大学に出席の同氏は、後藤氏の訓練、一宮學務委員長の挨拶で、二月の佛女青年團に催し會に出演するルンピクラブ少女連の蕎麦をコーチ監督するはずだ

バイセリア

▲國新入學生 去る十日より新學期を開始せるバイ市學園へ左の廿二名新に入學。

九山實 橋本正春 沖野三郎 廣内春雄 磯崎勇 同清 伏本光枝 岩田鶴二 渡邊享 山下鈴子 長谷部輝子 辻初江 土井勉 世良博 島地忠 松島清 栗原鶴雄 穀樂雪子 同芳江 土門米雄 町頭須代子 同八代子

▲ハイへ新入學 バイ市ハイスクールへ

宇山豊子 大谷信男 設樂誓 末廣辰美

▲運動設備 ハンフォード鄭國史郎會員ではきたる廿八日日曜午後一時より父兄消出で兄蕾運動場にバスケットボールコート、スウ井ング、インドアボール、バブクスタンドその他の設備および子供園の大掃除をなすにつき通知致す者否にかゝはらず、父兄各自に必要な道具携帯す、父兄各自に必要な道具携帯すべしもれなく是非加勢ありたいと。

▲輕事會 來三十七日(土)夜七時半より ハンフォード學園理事會が學園内開くにつき理事諸はもれなく出席あれと。

ハンフォード

▲入院 小西驥一氏長男種一の件協議するはず、會員諸氏は出席されたしと

▲輕快 右市中小西木病院へ入院、昌田朝一氏は漸次快方

ファラー

▲學式ファラー學園に去る二十七日朝八時半より新入學生八名、入學生四名

向井トシ 下田孝 菊田廣明 金水キクエ 伊藤愛子 土井キク江 太田健三 二宮正明 同孝雄 三宅一雄 同米子

を登錄し九時より佐々木學園校長の訓話、一宮學務委員長の挨拶あつたが前記新入學生を加へて現在生徒百十五名

▲卸數日曜學校 休暇中のところ來る二十八日より開校

オークランド

●落成式 聞日米學園の成功を祝賀する意味で、同日の餘興を利用し三宅氏の新築祝賀會を開催し、一般の來賓に對し感謝してる、一日の餘興幕間

サクラメント

支社 メーン 三〇六六 電話 【二十四日】

頻々と起る 勞働賃銀の悶着

此度は同胞勞働者八名が會社に出荷果物を差押ゆ

果實空前の不況、各處に勞働賃五日の日曜を明し午前十時より金不拂ひの悶々頻々として起て來るがスーンのロビンソ農園で果樹に手入をしてゐる長田孝氏は地パシフ井ック、フルーツ、エキスチエンジが勞働賃銀を支拂ふとの契約をドライフルーツ加工社に出荷してゐたが右果實が不況の爲め所定の五百弗餘の支拂ひ拒絶したので氏は八名の同胞勞働者と代表して當市の岩崎通訳に依頼し出荷をドライ、フルーツ價格協約五千弗の現物の差押へを去る廿日に斷行した。この裁判の結果は如何に落着するかは豫逆賭しがたけれど契約文面上長田氏の方に自信して可なる點なきに非ずとのことである

安村氏經營 商店破綻事件

一回債權者會議桑港で

當市エル街の日本座には今まで のビルディングでは手狭につき、内を一層廣く擴張して觀客席増すとも に今はやりのトーキーの機械を据付け今後大い 發展するさうである

トーキーも入れ 日本座擴張

ロクでもない 雨降り出す

今年は秋冷早く訪れて兩三日 寒模様だしかし本二十四日 の午前十二時すぎから雨は大降りになつて來た。當市合業團測候所の發表では二十五日 降雨量 は僅かに今頃全く有 がたからぬ雨でグレーン物や蔬菜の損害が思ひやられる

北加同胞テーム 野球大會

來る十月五日朝十時より ヨーロー野球場にて 當市佛蘭運動場主催で來る十月五日

勞働賃銀の悶着

會社に出荷果物を差押ゆ

日本座擴張

雨降り出す

野球大會

商店破綻事件

安村氏經營

The Largest English Section Published Daily by Any Japanese Paper On This Continent

The Japanese American News

THE LARGEST JAPANESE NEWSPAPER PUBLISHED OUTSIDE OF JAPAN

A Newspaper For All People Interested in the Welfare of Japan and The Japanese People

NUMBER 11,104. Entered at the San Francisco Post Office as Second Class Matter. SAN FRANCISCO, CALIFORNIA, THURSDAY, SEPTEMBER 25, 1930. Copyright 1930 By The Japanese American News Per Month $ 1.00 Per Year $11.00

COMMENTS

By H. M. I.

Why talk so boisterously!—Yes, you who advocate the necessity and un-necessity of the so-called higher education for the second generation Japanese!

You yourselves may not be able to hear clearly the things you are endeavoring so bravely to express. Who knows?

—||— —||—

Much idealism reigns supreme in both of your arguments.

You are quite idealistic in saying that there is not a bit of reason why a man cannot place himself in such a state of mind that he will be able to put on overalls, pick up a shovel in his right hand, hold a diploma with B. A. or M. A. in his left, and go to work as any other laborer on earth. There is not a bit of reason why he can't; but he won't.

—||— —||—

At the same time, you are a little bit blindly optimistic in thinking that a boy will learn to appreciate the beautiful, the good, and the true in life while working eight to nine hours every day of his life. Not that a boy can't do it, since we know that many have accomplished it well; but the average boy won't.

—||— —||—

Do you say, What's the use of learning to appreciate the beautiful, the good, and the true, and becoming sentimentalists, for there is so much to be done by the second generation?—What is the use of doing this, that, and other thing, and of continuing this drab, monotonous life?

—||— —||—

Many said in the past, and we often hear even today, these high sounding words: "Higher education will solve the Japanese problem; higher education will mark the success of the Japanese community; higher education will make us into better Americans. Let us have more of it."

Higher education will never solve racial problems nor the peculiar problems of the Japanese here on the coast from the root. And it is preposterous to think that we have to go to college to train ourselves to become better Americans.

—||— —||—

Maybe our parents expected too much from college education. And to those who were thinking of sending their sons and daughters to college, spending thousands of dollars on them, and expecting to see them come out all ready to draw a $300 salary the first month, these words of protest by the opponents of college education might have done some good.

—||— —||—

Getting a college education is like possessing stylish head-gear. It's a luxury. And since we all have, to a certain extent, a craving for luxury, it isn't exactly a bad idea to have one. It's convenient. One can put it away when not needed.

—||— —||—

If a fellow wants to have his desire satisfied, and can afford it, let him have it.

Don't lambast him. It's not your business, although you may think you are doing it for an altruistic purpose.

Life is short.

If a boy wants to learn to be broadminded, tolerant, and appreciative of the happenings of the world and the beautiful things in our life by attending a college, let him go, though it may seem to be a little bit luxurious.

But what is a couple of thousands of dollars in a man's life?

S. J. Nitto Club Challenges Games With Bay Cagers

[Special to The Japanese American News]

SAN JOSE, Sept. 24.—Challenge is issued today by the San Jose Nitto club to all cage teams of the bay district for a friendly game of basketball as that organization will launch its 1930-31 season this week.

Frank Ichishita is named to coach the two first teams, and is expected to whip the boys into condition to attain greater perfection this year despite the loss of several players to the Y.M.B.A.

The Nittos are last year's winners of the Peninsula championship series of the J.A.A.U. and is contended to be one of the strong teams of the bay region.

Managers desiring games may communicate with Henry Dobashi, manager, 224 Jackson street, San Jose.

WANT AD

Schoolboys wanted. Apply to Japanese American News.

ORDER YOUR

Xmas Cards Early

25 cards, with your name, $1.50 and up. Call or write for our full line of samples. WILLY'S SWEET SHOP 1601-a Post St, S. F. Tel. FIll. 9619.

MISS C. ASO IS WEDDED IN DANVILLE

First Christian Rites Ever Held Take Place

[Special to The Japanese American News]

DANVILLE, Calif., Sept. 24.—What is said to be the first Christian marriage ever held by Japanese in this locality took place last Sunday afternoon here at the American Presbyterian church, when Mr. Noboru Fukiji of this town and Miss Chiyoko Aso of Hayward were joined in matrimonial tie. The Rev. S. Arima of the Oakland Japanese M. E. church officiated.

Approximately 200 American and Japanese relatives and friends of the couple packed the chapel of the church and witnessed the lovely wedding ceremony.

Mrs. Takeshita of Oakland and an American lady of the Presbyterian church rendered vocal solos at the nuptial rites.

A wedding reception was held at the Fukiji home after the services at which time the guests enjoyed a most happy social function ever experienced here.

The Rev. Mr. Arima motored to this town with Mesdames Takeshita, Saito, Isokawa, and Yamagata. They returned home immediately after the ceremony.

Sacramento BFC Elects G. Oyama President of Club

[Special to The Japanese American News]

SACRAMENTO, Sept. 24.—A new set of officers for the Better Fellowship circle of this city was chosen at the election held last Sunday night. George Oyama was named president of the Christian young people's group.

Representatives to the Y.P.C. conference to be held in Berkeley, October 10, 11, and 12, were chosen at the meeting. The club meeting will be held on the last Sunday of each month, it was decided.

The other newly elected officers are: Miss Nobu Miyoshi, vice-president; Miss Elizabeth Kozono, secretary; George Kawata, treasurer; and Miss Lorraine Kozono and Roy Nikaido, sergeant-at-arms.

Imperial Univ. Nine Downs Touted Meiji Team by 1 to 0 Score

[Special to The Japanese American News]

TOKYO, Sept. 24.—At a spectacular baseball game clashed here today at the Meiji stadium, the Imperial university defeated the Meiji nine by a score of 1 to 0, in a Tokyo university baseball league game.

This is the first time that the Imperial boys ever beat a first ranking team. The three so-called first class university baseball teams here are the Meiji, the Keio, and the Waseda.

Takahashi took the pitching mound for the Imperial university and his well controlled balls struck out many of the opponent batters. Kobayashi received balls for the winning team.

The battery for the Meiji nine was Hirai and Ikawa.

Ball experts here claims that the reason for such a stunning victory was due to Takahashi's pitching, fine fielding, and the complete cooperative spirit manifested by everyone of the team.

NEWLYWEDS

Mr. and Mrs. Thomas Hashimoto who were married in Watsonville last Sunday.

-o-o-o- -o-o-o- -o-o-o-

APPLE CITY HAS WEDDING

Miss M. Yanohira Becomes Bride of Mr. Hashimoto

[Special to The Japanese American News]

WATSONVILLE, Sept. 24.—A solemun Buddhist wedding in the chapel of the local temple united Miss Miyeko Yanohira of Watsonville and Mr. Thomas Hashimoto of Los Angeles in wedlock on Sunday morning.

The bride wore a lovely gown of white satjn in princess style, long tulle veil held in place with a coronet of pearls. She carried a bouquet of yellow roses.

Miss Hashimoto, the bridegroom's sister was the maid of honor, and the bridesmaids were Misses Beatrice Hayashi, Fusaye Sakata, Miye Matsumoto and Kazuko Miyamoto. Mr. Hitoshi Yanohira, brother of the bride, was the best man for the groom.

Following the ceremony, 150 friends of the couple who attended the wedding were guests at a banquet held at the Hashimoto Inn. Mr. N. Yamamoto of San Juan was toastmaster, and greetings were extended by Messrs. Z. Yamamoto, Fred Nitta, T. Fukumoto, and S Taketa. Mr. Hitoshi Yanohira, best man, responded in behalf of the couple.

Immediately following the banquet. the bride and groom left for Monterey where another reception was held in the evening.

The bride is a native of Watsonville, and was in Japan for 10 years, graduating from Yodonomizu Girls' high school in Osaka. She returned to this country recently.

The bridegroom is a native of San Francisco, and is now a successful business man in Los Angeles.

S. F. YMWBA PLAN GHOST NIGHT DANCE

Annual Affair Will Take Place on Nov. 1

Preparations are rapidly under way for the annual Hallo'ween dance to be sponsored jointly by the local Y.M. and Y.W.B.A. on Saturday evening November 1.

Miss Shizu Matsumura, social chairman of the Y.W.B.A. was elected to head the committee in charge at meeting held Friday.

The Y.W.B.A. also held a get-together meeting during the week-end at which time many new members were welcomed in, and games and refreshments were enjoyed by all.

Y.P.C. CONFAB COMING FAST

'Miniature' Song Book Annual, Badge to Be Given Out

A "miniature" song book will be given to every delegate attending the coming Y.P.C.C. to be held in Berkeley on October 10, 11, and 12, in addition to a conference annual, badge, and program, it was made known when the executive board met last Sunday afternoon at the M. E. church on Pine street.

Chairman Haruo Imura of the publicity committee requests the different Christian young people's clubs in the northern California to send in the personal comments for the conference program on or before September 30. Imura may be reached at 1777 Euclid avenue, Berkeley.

MUSIC PROGRAM

The music chairman under the chairmanship of Miss Uta Ogawa is planning an elaborate program of music, and in order to facilitate their work Miss Ogawa requests those who were asked to participate to reply as soon as possible.

One of the outstanding features of the conference program will be the "talent hour" at which time the talented musicians from all parts of the northern California are expected to entertain the attending delegates.

The music committee is composed of the following: Miss Uta Ogawa, chairman, Yoneo Taniguchi of Oakland, Miss Lily Hata of San Francisco, Miss Helen Kazata of Fresno, and Miss Alice Mayeda of Sacramento.

SPEAKERS

Among the outstanding speakers on the program will be Tully Knoles, president of the College of Pacific, who is scheduled to deliver his address at the last session of the conference on Sunday.

Presidents of the various organizations in the northern California are requested by the registration chairman, Koji Murata, to return immediately the post card with the names and addresses of their registrars.

Japan Government Plans to Lend ¥70,000,000 to Relieve Hard Times of Farming and Fishing Villages

While local, state, and federal governments of this country are mustering all their energy in an endeavor to ameliorate the present serious unemployment condition due to hard times in the farming districts, a news report from Japan says that plans to lend ¥70,000,000 ($35,000,000) of Japanese government funds to relieve the economic distress of farm and fishing villages have been approved by the cabinet. The loans will be at low rates of interest, it is reported.

The government plans to take the money from the deposit bureau in the Finance Ministry, which has the task of investing the funds that accumulate in the postal savings. Later, if a surplus is available, the total amount lent may be increased to ¥80,000,000. The money is to be used for the extension of arable lands, the clearing of forests, the construction of irrigation projects, the improvement of wharfage facilities and the betterment of fishing equipment.

The undertakings contemplated are intended to provide 37,450,000 working days over a period of six months. This means that about 225,000 persons may be continuously employed.

S. F. JUDGE WONDERS WHY SO FEW JAPANESE CASES

The Japanese American Reporter Gets Interview

During his judicial career as a judge of the San Francisco superior court as well as juvenile court for many years, Judge Frank H. Dunn has had chances to handle only a few cases of crimes committed by Japanese minors, and today he is wondering why.

"Does your Japanese community have any special organization to combat against juvenile delinquencies?" the judge interrogated as he came down from his bench to receive the representative of The Japanese American News for an interview given him the other afternoon.

When informed that there is not any, Judge Dunn twinkled his alert, and somewhat philosophical eyes and said: "I admire your people. And I only wish that you keep up this good record."

The general tendency among the juvenile delinquincy today in America is the increasing number of auto thievery, the judge declared. "And of course," he continued, "our young people do not seem to have other intentions than to just steal them to satiate their curiosity."

Among the girls, almost all crimes committed by them are those that have something to do with sex, he said. Their thirst for so-called wild parties and good times lead to involve them in such criminal actions, it is asserted by the judge.

And another noticeable delinquency among the girls are those which were caused by their desire to satisfy their feminine vanity, resulting in bunco and other petty thefts.

Approximately 2900 juvenile delinquincy cases are handled by judge Dunn yearly, and about 100 minors were adjudicated during the fiscal year 1929-30. Forty-one were held to answer.

SAC'TO PROP. HAS DINNER

Miyakawa of Agnes Hospital Plans Improvement

SACRAMENTO, Sept. 24.—In an effort to find the ways to serve more efficiently the local Japanese community, Tsunesaburo Miyakawa, proprietor of the Agnes hospital, invited Japanese physicians, drug store owners, and newspapermen here last Sunday evening to a dinner held at the Yayoi-tei, a Japanese restaurant, and asked their frank opinions concerning the matter.

Eiji Iwasaki, speaking for the hospital proprietor, expressed that the hospital is looking for a new manager if a suitable person to take charge of the work can be secured.

Mr. Karakawa of the Japanese association, and Mr. K. Okada of the Japanese Businessmen's club were also invited to the affair.

Resigned Manager of Waseda Team to Be Sports Editor

TOKYO, Sept. 24.—Toshio Ichioka, who stirred quite a sensation here when he suddenly resigned from his post as manager of the Waseda baseball team yesterday, will become the sports editor of the Yomiuri Shimbun, the Tokyo public learned today.

Two Largest Papers in Nippon Will Cut Subscripiton Price

OSAKA, Sept. 24.—The Osaka Mainichi and the Osaka Asahi, two of the largest newspaper publications in Japan, announced today that 10 per cent reduction in subscription price of the papers will be made, the action of which to become effective October 1. The monthly subscription fee will be 90 sen, according to the new price.

GIRL NAMED CLUB LEADER

Daisy Yamamoto of Watsonville Club Chosen Head

WATSONVILLE, Sept. 24.—Miss Daisy Yoshiko Yamamoto, one of the leaders of the Buddhist organization here, will head the local Lotus Blossom club as president, the girls' division of the Watsonville Y.M.W.B.A., for 1930-31 as a result of the election held recently.

The new president of the girls' club is ably supported by the following cabinet members who were also elected at the same gathering:

Florence Handa, vice-president; Violet Yamamoto, secretary; Peggy Ikeda, treasurer; Jane Murakami, assistant; Kiyoko Tada, athletic manager; Ayako Shirachi, social chairman; Ruth Ikeda, Helen Murakami, assistants; Beatrice Hayashi, literary chairman; Setsu Shirachi, assistant.

Chicago U. Ball Nine Wins Over Tamon by 3 to 1

OSAKA, Sept. 24.—The University of Chicago baseball team won a game from the Tomon club, composed of Waseda university alumni, here today. Score: 3-1.

DEFENDANT

Kanaye Nagasawa, Santa Rosa vineyardist who is involved in a lawsuit brought against him by the former American owner of the vineyard. The plaintiff claims that Nagasawa, an alien Japanese, cannot hold the title in the property.

-o-o-o- -o-o-o- -o-o-o-

QUIET TITLE SUIT FILED

SantaRosa Orchardist Brings Suit Against Japanese

Special to The Japanese American News

SANTA ROSA, Sept. 24.—Back of an action to quiet title to the famous Fountain Grove Vineyards, near this city, filed in the Superior Court recently by Robert Hart of San Diego against Kanaye Nagasawa, present owner, will be staged a sensational court battle. Hart, who is one of the surviving owners of the big estate founded many years ago by the late Thomas Lake Harris as a colony, gave a quiet claim deed to his share and that of his wife, now deceased, in 1919.

In supporting his quiet title action, it is said that Hart will maintain that Nagasawa, an alien Japanese, cannot hold the title in the property.

New Girl Members Are Welcomed Into Irvington Society

IRVINGTON, Sept. 24.—Five new members were initiated into the Girls' club of Irvington at a delightful tea party held recently here. The honored new members were: Misses Kiyo Aiura, Etsuko Hirota, Kazuko Nagai, Toshimi Nitta, and Haruko Sakaki. Miss Masako Hirabayashi took charge of the party.

New Arrivals

SACRAMENTO

SACRAMENTO, Sept. 23.—Mr. and Mrs. Hideo Eto are the happy parents of a baby daughter born on September 18 at the Hoshizaki San-in here. The baby's name is Hideko.

PASTORS OF CHURCH GET APPOINTMENT

M. E. South Leaders Conclave Held in S. F.

"The fruit baset" was turned completely over, so to speak, when the appointment of the Japanese ministers of the M. E. church, south, was announced at the 5th annual conference of the California Oriental mission held here Saturday and Sunday.

All pastors except the Rev. T. Mizuno of Oakland changed their posts.

The following is the new appointment: W. A. Davis, the superintendent; the Rev. T. Aiura, Alameda; the Rev. J. R. Fujii, Sonoma county circuit; the Rev. S. Oishi, Walnut Grove; the Rev. T. Mizuno, Oakland; and the Rev. K. Imaki, Dinuba.

Devotional Service to Be Held on Sunday By Oak. Church Club

[Special to The Japanese American News]

OAKLAND, Sept. 24.—With an open invitation to all second generation young people, the Oakland Independent Congregational church will hold a special young people's service on Sunday evening, September 28 at 7:30 p m.

The Rev. Mr. Kono of San Jose will be the guest speaker of the evening. The Christian Endeavor society of the church, which is sponsoring the special meeting, extends a cordial invitation to all. The church is at 576 Sycamore street.

150 See Wedding of Miss Yamaguma and Yamada in S.J.

[Special to The Japanese American News]

SAN JOSE, Sept. 24.—One of the important social functions of the Peninsula of the recent days was the wedding of Miss Katie Yamaguma and Mr. Mitsuru Yamada which was solemnized last Sunday at the local Buddhist temple in the presence of 150 friends of the couple.

Mr. Yamada is an active second generation orchardist in Cupertino, where the couple is planning to make their new home.

Club Notices

U C. STUDENT CLUB

A regular monthly meeting of the U. C. Student club in Berkeley will be held on Friday, instead of Saturday as it was formerly announced.

S. F. CITIZENS' LEAGUE

The board of governors of the New American Citizens' league will hold a special meeting on this Thursday evening at the home of Saburo Kido, 1623 Webster street. The meeting begins at 8 p m.

THE WAR ON FREE MINDS

By GLENN FRANK

Yesterday I suggested that the stabilization of America's economic future and the development of a social order in which the human spirit can live as well as make a living will be dependent upon our success in producing and protecting an adequate supply of free minds of first-class men.

Today I want to suggest the difficulty even first-class men have in maintaining that freedom of thought and action without which a nation cannot expect creative leadership.

The 1930 American is wrestling with one of the most difficult dilemmas of modern life.

The personal freedom and hearty individualism of the frontier days grow less and less possible in the complexity of our maturing society.

The simplicity of our pastoral past meant less elaborate enterprises, but it made possible a free-lance life that men can hardly live, save by heroic renunciation, in the highly organized and highly urbanized life of contemporary America.

Social simplicity, such as our fathers knew, makes for independence; social complexity, such as we know enforces interdependence.

America functions increasingly through groups, orders, organizations, and associations that express the crowd-principle in their purposes and in their procedures.

The American finds himself thinking and acting more and more under crowd-compulsions.

The weak man joins the crowd to hide his incapacity. But even the strong man, with more than ordinary capacity and character, is almost irresistibly driven to join the crowd if he is to gain effective leverage in the affairs of his time. The weak man, happy to escape from his erstwhile sense of impotence, struts in the borrowed feathers of the prestige of his group. The strong man, eager to augment his sense of strength, sets calmly out to utilize the power of the group as a supplemental aid to achievement.

As a stock-holder in the massed power of the crowd, the present day American is at once a man of greater strength and less self-respect. Certainly a man of less self-reliance! He cannot live aloof from organization, unless he is willing to be a kind of St. Francis of the boulevards, stripped of most of the comfort and prestige to which the conventional aspire, but, once in the crowd, he finds the crowd-mind, with its standardized prejudices and outworn traditions, towering and tyrannizing over him.

Tomorrow I want to suggest what happens to millions of Americans as they find themselves more or less enslaved by the prejudices and traditions of the crowds or huge organized groups through which America is more and more functioning.

JUNIOR AND SENIOR CLUB

'Lo, nieces and nephews mine! Let auntie survey her big army of nieces and nephews. All here? 'Right. Let's start our chatting. Now-a-days it isn't chatting any more, though. Pretty soon after we have blown off all our steam we will settle down quietly and peacefully and think up lots of nice things to do in our club. In other words, when peace comes all the works of art will flourish again, won't they?

—Junior—

But now we must finish up with all the explosions of members of both sexes. Here is one explosion in a different vein. It comes from "Yours Truly" of Hollister, Calif.

"I've been gone from this here paper ever since you went and took up the helm, (or is it the wheel?) because it was interesting and because I hate to butt in in something and spoil it. (We're glad you have "butted in" now, Yours Truly. Please keep on butting in 'cause it will help to make our club more interesting. But when I see something in our columns that I've seen many a time before, I want the floor to tell the whole family that I don't like it. May I have it? (Of course you may, Yours Truly.) Yes, alright,—

"Here I go on the chair. Well, nuts and boobs of both kinds, I just want the floor for a few seconds so be patient—Oh, auntie! Auntie! (What's the matter now, nephew?) That ole Kay went and kicked the chair out under me and told me I had to face the floor! (Now, now, the meeting will please come to order!)

"Well, anyway what in the deuce got into you all anyway? Starting all this trouble about boys being so much better than girls and vice versa! Why say! It's worse than my 'sax' appeal. If you don't believe it, ship me a sax and let me serenade you for a couple of minutes.

"Why, to tell you the truth, I've heard the subject discussed ever since I could read the news and still it hain't been settled yet and it'll never be if I got my 'ideer' about it. So why make me and a whole raft of us suffer by having it stare at us every time we nose into the column.—Sure! I know we don't have to look into that column if we don't wanna but I like to get my nickel's worth and as that's the only thing I read sometimes, I haven't been getting it for the past few weeks.—??!!!? Now that's 'enuf' form you, L. H. M. Kindly don't interrupt me again. I've got the floor now.

"Well, we know we've both got our bad spots and so why in the world bring them all out? We all like a little 'secrecy' and at the rate we're going, we're going to rake out the shortcomings of both sides. Let's keep some.

"I know I like a girl who's got a little tomboyishness in her and who'll talk well, and then, some of you others detest this sort and like the 'seen and not hear' type. And then among you girls there are hero worshippers who look up adoringly at all the movie stars and great guys and—What???—Yu? My dear girl, who is Mr. Yu? —Oh, I get you! You mean me! Oh, yes! I'm so different!—No, no that isn't my face! It's on the other side!

"Well, anyway, let's get down to the point. I say, let's quit this subject and get another one up not so—shall I say—sophisticated? —Signed—Yours Truly."

—Junior—

Thanks for "butting in," Yours Truly. That was a good suggestion which you made just now. But you might as well admit, Yours Truly, that you have been enjoying our battle immensely, only you're pretending not to, aren't you? Anyway, we enjoyed your part in the battle, didn't we members?—No, we don't mind it if you don't sign your letter, Yours Truly.

Alright, Yours Truly, we will take your advice, at least for today, and talk about something not so sophisticated. We will talk with Mary Fujita of Route 1, Box 105, Eastlake, Colorado.

—Junior—

"My! Isn't our dear club growing! It's so interesting that even my sister looks at it and she laughs so much that her face gets red and then I look at it, and then, when I look at it, maybe my face turns a shade redder. It's that interesting. (Thank you, Mary. We are glad you like your club section so much.—Throw your letter in the waste basket? Never!)

Mary send some jokes.

—Junior—

STUNG

Say, Hiram, d'jever get that sure cure fer horses slobberin' you sent for?

Naw, the low down, sneakin' skunks. I sent 'em $2 and they sent me a slip o' paper sayin' "Teach your horses to spit."

—Junior—

PLEZE IXCUSE

"Dear Mum: Pleze ixcuse Johnny today. He will not be at school. He is acting as timekeeper for his father. Last night you gave him this example: If a field is 4 miles square, how long will it take a man walking 3 miles an hour, to walk 2½ times around it?

"Johnny aint no man, so we had to send his daddy. They left early this morning and my husband said they ought to be back late tonight. Dear Mum, pleze make the next problem about ladies, as my husband can't afford to lose the day's work. The Lord knows that I don't have no time to loaf but I can spare a day off better than my husband.

Signed.—Mrs. Jones."

Thank you Mary. That was good. Do write to us again.

Bye-bye, everybody. We have already gone way past our limit. In haste,—

Aunt Mia.